



AIビジネス創出アイデアコンテスト2023 受賞者決定！

AIを活用した斬新なビジネスアイデアを表彰

～受賞アイデアの社会実装・事業化に向け大阪商工会議所が支援～

〔問い合わせ先〕 大阪商工会議所 産業部（浅田、竹久）
TEL：06-6944-6300

大阪商工会議所（大商）は、国立研究開発法人産業技術総合研究所の人工知能技術コンソーシアム（AITEC）とともに、2月13日に、「AIビジネス創出アイデアコンテスト2023 公開プレゼンテーション」を開催し、以下の受賞者を選定、表彰した（各賞の詳細は添付資料ご参照）。

<大阪商工会議所会頭賞/東急エージェンシー賞(スポンサー賞)>

「懐かしい！」を呼び起こし、思い出話にも付き合ってくれるAI 「R55」

R55プロジェクトチーム 楠 裕史氏

<人工知能技術コンソーシアム会長賞>

「口腔内画像による歯科健診AIの開発」

株式会社スクリエ 桑理 祥真氏

<セールス・インテリジェンス賞(スポンサー賞)>

「毛細血管AIで健康状態を把握する」

あっと株式会社 齊藤 凌大氏

■ファイナリストの熱のこもったプレゼンテーションを受け、審査も白熱！

- 同コンテストは、人工知能（AI）技術を活用した新ビジネスの創出を目指すもので、優秀な提案を表彰し、その事業化を支援するために実施しており、今回で6回目。
- 公開プレゼンテーションでは、17件の応募のうち書類審査を通過したファイナリスト5者の提案に対し、価値観の革新性、システムのデザイン性、共感・共創・融合性の観点から審査を行い、受賞者を選定した。



▲鳥井会頭と会頭賞受賞者との記念撮影

■社会実装・事業化の支援へ

- 大商とAITECは、受賞者が提案したビジネスアイデアの実現に向けた支援や、事業化へ向けたフォローアップを行う。過去の実績として、大商やAITECの会員企業との協業や、大商が提供する実証フィールドの活用を通してビジネスプランの実証実験を行った例や、AITEC役員企業等からの資金調達（合計2億円以上）につながった例もある。
- 大商はAITEC関西支部の事務局としてAIを活用したビジネスの社会実装も支援しており、今後も実証事業を通じた新ビジネスの創出支援に継続的に取り組んでいく。

以上

<添付資料> AIビジネス創出アイデアコンテスト2023 ファイナリスト、各賞一覧

「AI ビジネス創出アイデアコンテスト2023」 ファイナリスト・各賞一覧

大阪商工会議所

1. ファイナリスト一覧

【応募件数】 17件

(属性) ベンチャー/スタートアップ 12件、学生等2件、その他3件

(地域) 大阪府6件、神奈川県1件、京都府1件、島根県1件、東京都4件、兵庫県2件、福岡県1件、和歌山県1件

(敬称略、企業・団体名五十音順)

ビジネスプラン名	企業・団体名	発表者
毛細血管 AI で健康状態を把握する	あっと株式会社【大阪】	齊藤 凌大
「懐かしい！」を呼び起こし、 思い出話にも付き合ってくれるAI 「R55」	R55 プロジェクトチーム【東京】	楠 裕史
ナッジ行動提案 AI とゲーミフィケーション を用いた雑踏警備システム	株式会社 Innate Sunny Sea【大阪】	東野 佑紀
映像や言葉を「カタチ」にする→ より便利で安全な世界に！	オプティメース株式会社【東京】	高井 昭良
口腔内画像による歯科健診 AI の開発	株式会社スクリエ【京都】	桑理 祥真

2. 各賞

- 大阪商工会議所会頭賞
【副賞】大阪における実証実験・ビジネス実装の支援（活動費補助上限100万円）
- 人工知能技術コンソーシアム会長賞
【副賞】2023年度のコンソーシアムでの活動権
- セールス・インテリジェンス賞
【副賞】3か月間の営業顧問と、5社を上限とした商談のセッティング
- 東急エージェンシー賞
【副賞】Target Finder[®](顧客データ等のビッグデータの分析ツール) の3か月使用权
- Innovators 賞(対象は学生等(大学院生・大学生・高専生・高校生等))
【副賞】AITeC、大阪商工会議所による活動支援

※今年度は、学生等からの提案がファイナリストに残っていないため、本賞の該当はございません。

以上

【参考：第1回AIビジネス創出アイデアコンテスト 概要】

最終審査会・表彰式：2018年2月16日（金） 応募件数：22件

大阪商工会議所会頭賞：

「人工知能を用いた女性向けアパレルトレンド発信とEコマース」
ファッションポケット株式会社 代表取締役社長 重松 路威 氏

人工知能技術コンソーシアム会長賞：

「咽頭画像の深層学習による診断機器開発」
アイリス株式会社 代表取締役 沖山 翔 氏

【参考：第2回AIビジネス創出アイデアコンテスト 概要】

最終審査会・表彰式：2019年2月15日（金） 応募件数：23件

大阪商工会議所会頭賞、NTTデータ数理システム賞：

「ねこのIoTトイレtoilettaの開発と蓄積データ解析による異常検知」
株式会社ハチたま 堀 宏治 氏

人工知能技術コンソーシアム会長賞、マクロミル賞：

「針を刺さずに歯周病チェックできるDental Check」
歯っぴー株式会社 小山 昭則 氏

東急エージェンシー賞：「AI自動販売機」

大阪工業大学「Automaat」 上野 隼義 氏

【参考：第3回AIビジネス創出アイデアコンテスト 概要】

最終審査会・表彰式：2020年2月14日（金） 応募件数：16件

大阪商工会議所会頭賞：

「コストを掛けない新築住宅耐震強化AI化プロジェクト」
株式会社適正地盤構造設計 一級建築士事務所 大山 雅充 氏

人工知能技術コンソーシアム会長賞：

「AIメンテくん（サーモグラフィー画像による異常検知）」
関西電機工業株式会社 渡邊 巖 氏

「Reco!薬局」

大阪工業大学「R.IT」 中野 薫 氏

東急エージェンシー賞：

「ココロも若返る 美しく、健康な人生をかなえよう。」
タカラベルモント株式会社 森本 隆志 氏

【参考：第4回AIビジネス創出アイデアコンテスト 概要】

最終審査会・表彰式：2021年2月12日（金） 応募件数：13件

大阪商工会議所会頭賞：

「いつまでも健やかに！美容院から」

株式会社テルミーソリューションズ 山本 光平 氏

人工知能技術コンソーシアム会長賞：

「お店選びのコンシェルジュ e-Label(えらべる)」

大阪ガス株式会社 片山 智史 氏

「ONtheUMEDA」賞：

「AI を用いて睡眠から活動能力を推定し 最適な健康増進方法を提案できる SAA システム」

Rehabilitation3.0 株式会社 増田 浩和 氏

東急エージェンシー賞：

「Agriculture Intelligence」 海城高等学校 勝山 翔紀 氏

【参考：第5回AIビジネス創出アイデアコンテスト 概要】

最終審査会・表彰式：2022年2月15日（火） 応募件数：15件

大阪商工会議所会頭賞：

「日本の臨床工学技術で開発途上国医療を支援する、医療機器管理・教育システム」

神奈川県立保健福祉大学大学院ヘルスイノベーション研究科 稲垣 大輔 氏

人工知能技術コンソーシアム会長賞：

「野菜のサステイナブルスマート農業!!」 白石・近藤 LAB 西山 琳 氏

「ONtheUMEDA」賞：

「農業のサブスクリプション」

島根県立情報科学高等学校 川西 朋也 氏 中島 雪乃 氏 原 圭亮 氏 福島 れもん 氏

東急エージェンシー賞：

「足識食癒（統合医療）AI システム」 株式会社アクターリアリティー 芝 則忠 氏

Innovators 賞：「人流計測AIによる飲食事業への活用」 藤 友哉 氏

以 上